

6. クラブと球

- 7 a) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型G-1を適用する
このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
- 7 b) 適合球リスト：ローカルルールひな型G-3を適用する。
このローカルルールの違反の罰：失格

注：適合クラブと球の更新されたリストはwww.randa.orgで閲覧できる。

7. 練習【規則5.2】

- 9 a) ストロークプレーでは、規則5.2 b は次のように修正される：プレーヤーはラウンド前やラウンドとラウンドの間に競技が行われるコース上で練習してはならない。
- 9 b) プレーヤーは2つのホール間のプレーの間、次のことをしてはならない。
①終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
②終了したばかりのパッティンググリーンをこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーンをテストする。

8. キャディー（小学生の部のみキャディー付）

規則10.3は次のように修正される。

高校・中学の部：プレーヤーはキャディーを使用してはならない。

小学生の部：プレーヤーは委員会が指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。

このローカルルールの違反の罰：違反のあった各ホールに対して一般の罰を受ける。

尚、全ての組に同行委員が帯同する。

9. 使用ティーマーク

黒マーク	小学生低学年（1～3年生）男子・女子
赤マーク	小学生高学年（4～6年生）女子
金マーク	小学生高学年（4～6年生）男子の部及び中学生女子の部
白マーク	中学生男子の部及び高校生女子の部
青マーク	高校生男子の部

10. 移動（全部門カート乗車可）

ラウンド中、プレーヤーはいつでも動力付きの移動機器に乗車することができる。

11. プレーの中断と再開の方法【規則5.7 b】

プレーの中断と再開については、競技委員又は同行委員の指示に従うこと。

12. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードはレコーディングオフィス/エリアからプレーヤーが離れた（両足が出た）ときに正式に委員会に提出されたことになる。

13. タイの決定

全部門において、同スコア時（1位を含む）の順位は全てインコースのマッチングスコアカード方式により決定する。尚、9ホール短縮の場合はプレーしたコースのマッチングスコアカード方式とする。（短縮の有無を問わずすべての部門においてタイは発生しない）

14. 競技の終了

本大会は各部門毎の優勝者に優勝杯が贈呈された時点をもって終了したとみなす。

15. 悪天候等により通常競技運営に支障をきたす事態の際は、委員会が競技方法を変更する事がある。

注 意 事 項

1. 競技の条件やローカルルールに追加・変更のある時は、掲示して告示する。
2. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
3. コース内での携帯電話は、許可なく使用を禁止する。
4. スタート時刻10分前にはティインググランド周辺に待機すること。
5. 練習は指定練習場で行い、打撃練習場では備え付けの球を使用し、1人1コイン（24球）を限度とする。
6. 距離計測機器の使用については、ジェネラルルール通りとします（ゴルフ規則4.3 a 参照）。
7. プレーヤー又はそのキャディーにエチケット違反、又は非行があった場合には「JGAの行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。又、重大な非行があった場合には規則1.2 a に基づいて失格とする場合がある。

競技委員長 森 茂幸